

Veeam Backup Free Edition

無償版と有償版：機能比較

Veeam Availability Suiteとは

Veeam Backup & Replicationの無償版と有償版のダウンロードとインストールの方法は同じですが、ライセンス・キーの有無によって機能が異なります。

- ・ライセンス・キーがない、または評価用ライセンス・キーの期限が切れている場合、無償モードで動作します。ホスト、ソケット、VMの数に制限はありません。
- ・有償版は、有効な（期限が切れていない）ライセンス・キーを必要とし、ライセンス・キーで指定されたハイパーバイザー（vSphereまたはHyper-V）ホストのCPUソケット数に制限されます。

有償版へのアップグレードは簡単です。ライセンス・キーをインストールするだけです。

Veeam®は、数々の賞を獲得したVeeam Backup & Replication™ソフトウェアの無償版を提供しています。無償版のVeeam Backup™ Free Editionは、有償版のVeeam Backup & Replicationの機能の一部を提供します。

アベイラビリティのギャップとAlways-On Business

Veeam®は、数々の賞を獲得したVeeam Backup & Replication™ソフトウェアの無償版を提供しています。無償版のVeeam Backup™ Free Editionは、有償版のVeeam Backup & Replicationの機能の一部を提供します。

- ・ 個別のVMのフル・バックアップのみ – スケジュール・バックアップ、増分バックアップ、または複数VMを指定したバックアップは不可
- ・ vPower®機能なし（ただし、VeeamZIP™バックアップを有償版にインポートし、そこでvPower機能を使用することは可能）
- ・ VMのレプリケーション機能なし
- ・ スクリプト機能なし

次の表は、Veeam Backup Free EditionとVeeam Backup & Replication Enterprise Plusの違いを詳細に示しています。有償版Veeam Backup & Replicationのすべてのエディションの詳細については、エディション比較の資料を参照してください。

機能	Free Edition	Enterprise Plus	注記
迅速な復元			
VM全体の復元			
完全なVMの復元	●	●	仮想マシン（VM）全体を元のホストまたは別のホストに復元。変更されたブロックのみを復元する高速ロールバック機能も含まれます。
インスタントVM リカバリ（Instant VM Recovery®）		●	通常のバックアップ・ストレージ上にあるバックアップ・ファイルから直接VMを起動することにより、ユーザーへのサービスを短時間で再開。
VMファイルと 仮想ディスクの復元	●	●	個々のVMファイル（VMXなど）および仮想ディスクを復元。
Direct Restore to Microsoft Azure	●	●	オンプレミス、WindowsベースまたはLinuxベースのVM、物理サーバーおよびエンドポイントをMicrosoft Azureに直接リストアまたは移行。
ファイル・レベルの復元			
インスタント・ファイル レベル・リカバリ	●	●	Windows、Linux、BSD、Mac OS、Novell、Solaris、UNIXなどの一般的に使用されている19のファイル・システムから簡単にファイルを検索して復元 ³ 。
アイテム・レベルの復元			
Veeam Explorer™ for Storage Snapshots （HPE、NetApp、EMC およびNimble） ¹	●	●	EMCのVNX、VNX2、VNXeおよびUnityスナップショット、Hewlett Packard Enterprise（HPE）の3PAR StoreServ、StoreVirtualおよびStoreVirtual VSAスナップショット、ならびにNetApp Data ONTAPをベースとしたストレージ（FAS、FlexArray、Data ONTAP Edge）およびNimble CSシリーズとAFシリーズのスナップショットなどから個々のVM、ゲスト・ファイル、およびアプリケーション・アイテムを復元

機能	Free Edition	Enterprise Plus	注記
Veeam Explorer for Microsoft Active Directory			ユーザー、グループ、コンピューター アカウント、連絡先、パスワードおよびプライマリ・グループIDなど、すべてのActive Directoryオブジェクト・タイプを検索および復元。 無償版は、LDIFDEフォーマットでのエクスポートまたはActive Directoryへの復元による単一のユーザー・アカウントとコンピューター・アカウントの復元、およびパスワードの復元機能をサポート。 Enterprise Plusエディションは、複数選択の復元とコンテナの復元、グループ・ポリシー・オブジェクト (GPO) の復元、Active Directory統合DNSレコードの復元、および構成パーティション・オブジェクトの復元もサポート。
Veeam Explorer for Microsoft Exchange			Microsoft Exchange 2010、2013およびExchange 2016のバックアップの可視化。個々のExchangeアイテム (電子メール、連絡先、メモなど)、オンライン・アーカイブ・メールボックス、および物理的に削除された (完全に消失した) アイテムの復元。クエリ検索基準に基づくサイズの推測や詳細なエクスポート・レポートなど、総合的なeDiscovery機能を活用。 Enterprise Plusエディションは、元のメールボックスへの復元もサポート。
Veeam Explorer for Microsoft SQL Server			高価なSQLバックグラウンドや、データベースとトランザクション・ログ・ファイルの検索を必要とすることなく、個々のSQLデータベースを簡単に復元。 無償版はローカル・データベースの復元のみをサポート。 Enterprise Plusエディションには、エージェントレスによるトランザクション・ログのバックアップと復元、データベースのトランザクション・レベルの復元、およびSQLオブジェクト (テーブル、ストアド・プロシージャ、ビューなど) の元のまたは新しいSQLサーバーへの復元が含まれます。
Veeam Explorer for Microsoft SharePoint			個々のSharePointアイテム、サイト全体の高速復元に使用できる高度な検索および参照機能により、SharePointバックアップを即時可視化。 無償版は、保存、送信、およびエクスポートによるSharePointアイテムの復元をサポート。 Enterprise Plusエディションは、サイト全体の復元と、元の場所への復元もサポート。
Veeam Explorer for Oracle			高価なOracleバックグラウンドや、データベースとトランザクション・ログ・ファイルの検索を必要とすることなく、個々のOracleデータベースを簡単に復元。 Enterprise Plusエディションには、エージェントレスのトランザクション・ログのバックアップと復元、および元のまたは新しいOracleサーバーへのデータベースへの復元も含まれます。
U-AIR® (Universal Application Item Recovery)			分離された環境内のバックアップ・ファイルから直接VMを起動し、ネイティブの管理ツールを使用してアプリケーションにアクセスすることにより、PostgreSQLデータベースおよびMySQLデータベースを含む「どんな」仮想化アプリケーションについても個別オブジェクトを復元可能。
セルフサービス			
ファイルおよびVMの復元をワンクリックで実行できるヘルプデスク・オペレーター向けポータル			Web UIからワンクリックだけで、ゲスト・ファイルおよびVMを復元。
ヘルプデスク・オペレーター向けMicrosoft Exchangeアイテムの復元ポータル			Web UIからワンクリックだけで、消失したメールボックス・アイテムを元のメールボックスに復元。
Microsoft SQL DBA向けのデータベース復元ポータル			Web UIを通じてワンクリックだけで、個々のデータベースを元のサーバーまたは新しいSQLサーバーに復元。

機能	Free Edition	Enterprise Plus	注記
アプリケーション所有者向けセルフサービス・ファイル復元ポータル		●	VMの自動検出機能と、ローカルの管理者グループメンバーシップに基づく自動委任機能を備えたファイル復元ポータル。
復元の委任		●	個々のVMおよびVMのグループの復元を任意のユーザーまたはグループ（ローカルのITスタッフ、アプリケーション所有者、部門メンバーなど）に委任することにより、すべてのWeb UIの復元機能を完全にセルフサービス化。
データ損失の予防			
バックアップ			
アプリケーション認識のイメージベースのバックアップ	●	●	高度なアプリケーション認識処理（トランザクション・ログの切り捨てなど）により、VMのイメージレベルでのアプリケーション整合性バックアップを作成。
VeeamZIP	●	●	アーカイブの目的で、ライブVMのアドホック・バックアップを実行。無償版は、個別のVeeamZIPバックアップの作成をサポート。Enterprise Plusエディションは、同時VeeamZIPバックアップの作成をサポート。
Quick Backup		●	既存のバックアップ・ジョブを使用して個々のVMの増分バックアップを高速実行。
ROBO Guest Interaction Proxy		●	多数のリモート・オフィス/ブランチ・オフィス（ROBO）環境を持つ大企業において、アプリケーション認識処理やゲスト・ファイル・システムのインデックス作成を実行する際、中央のバックアップ・サーバーの負荷を低減し、スケーラビリティを向上。
バックアップ I/Oコントロール		●	バックアップ・アクティビティおよびレプリケーション・アクティビティが、本番環境のストレージに影響を与えないように、本番環境のデータストアに対して、最大許容I/Oレイテンシを設定可能。 Enterprise Plusエディションは、レイテンシのグローバル設定と、データストア単位でのカスタマイズ設定を含む。
ストレージ・スナップショットからのバックアップ（HPE、NetApp、EMCおよびNimble） ²		●	本番環境にほとんどまたは全く影響を与えることなく、必要な頻度で、EMCのVNX、VNX2、VNXe、およびUnityスナップショット、HPEの3PAR StoreServ、StoreVirtualおよびStoreVirtual VSAスナップショット、NetApp Data ONTAPをベースとしたストレージ（FAS、FlexArray（Vシリーズ）、Data ONTAP Edge、IBM Nシリーズ）およびNimbleのCSシリーズとAFシリーズなどのスナップショットからイメージベースのバックアップおよびレプリカを作成。
NetApp SnapMirrorおよびSnapVault ¹ とNimbleのレプリケートされたコピー ¹ からのバックアップ		●	プライマリ・ストレージではなくNetApp SnapMirrorまたはSnapVaultおよびNimbleのレプリケートされたコピーのセカンダリ・ストレージからVMデータを取得することにより、バックアップ・アクティビティが本番環境のストレージに与える影響を排除。
NetAppまたはNimbleストレージへのセカンダリ・バックアップ ¹		スナップショット SnapMirror SnapVault レプリケートされたコピー	NetApp Data ONTAPをベースとしたストレージ（FAS、FlexArray（Vシリーズ）、Data ONTAP Edge VSA、およびIBM Nシリーズ）またはNimble CSシリーズおよびAFシリーズ・アレイなどに対してストレージ・スナップショットベースのアプリケーション整合性セカンダリ・バックアップを作成。
バックアップの保存			
合成フル・バックアップ		●	「永久増分」バックアップを作成することで定期的なフル・バックアップ取得を不要にし、時間とストレージを節約。
組み込みの重複排除、圧縮、およびスワップ除外	●	●	組み込みの重複排除により、バックアップ・ストレージ要件とネットワーク・グラフィックを削減複数の圧縮オプションにより、パフォーマンスおよびバックアップ・プロキシの負荷とストレージ使用量のバランスを調整可能。スワップ除外は、バックアップ・フットプリントを削減し、パフォーマンスを向上。

機能	Free Edition	Enterprise Plus	注記
BitLocker			NTFSマスター・ファイル・テーブル (MFT) を分析して、削除されたファイルが使用していたブロックを特定。それらのブロックをイメージレベル処理から自動的に除外することにより、バックアップ・ファイルのサイズを縮小し、レプリケーションで使用される帯域幅の使用量を削減。 無償版は、スケジュールされていないフル・バックアップのみをサポート。
Backup Copyジョブ			VMのすべてのバックアップまたは選択されたバックアップを、選択された災害復旧 (DR) ストレージに自動的にコピー。これには、コピーを確実に使用可能で信頼できるものにするための検証と修復も含まれます。
Veeam Cloud Connect Backup			選択したサービス・プロバイダーを通じて、クラウドへのバックアップとクラウドからの復元を実行するための完全に統合された高速かつ安全な方法により、オフサイト・バックアップを作成。
エンドツーエンド暗号化			エンドツーエンドのAES 256暗号化により、組み込みの圧縮およびWANアクセラレーションに悪影響を与えることなく、バックアップ・データとネットワーク転送を安全に保護。 無償版は、バックアップ・ファイルの作成時およびテープへの移動時に暗号化が可能。Enterprise Plusエディションには、消失したパスワードの保護も含まれます。
ネイティブ・テープサポート			ファイルおよびVMバックアップを、環境内のいずれかのMicrosoft Windows サーバーに接続されたスタンドアロン・テープ、テープ・ライブラリ、および仮想テープ・ライブラリにバックアップおよびアーカイブ。 無償版は、Windows、LinuxおよびVMのバックアップ・ファイルのテープへのコピー、並列処理、不明のメディア・チェンジャー (ネイティブのSCSIコマンドを使用)、SCSIへのフェール・オーバーおよびグローバル・メディア・プール (GMP) をサポート。 Enterprise Plusエディションはバックアップ・ジョブとの統合をさらに緊密化して、テープ上およびメディア保管庫内のVMおよび復旧ポイントの完全な追跡をサポート。また、複数のテープ・ライブラリにまたがるグローバル・メディア・プールのサポート、およびGSF (Grandfather-Father-Son) 保持ポリシーを簡素化する専用メディア・プール・タイプのサポートも含まれます。
プロキシ・アフィニティ			ジョブの作成を簡略化し、プロキシとバックアップ・リポジトリ間の接続をマッピング。
重複排除ストレージの統合			統合された重複排除ストレージ (EMC DataDomain Boost、HPE StoreOnce CatalystおよびExaGrid Accelerated Data MoverExaGrid) にバックアップすることで、バックアップ・パフォーマンスを向上。
重複排除ストレージ向けのVMごとのバックアップ・ファイル作成			各VMを個別のバックアップ・ファイルに格納し、重複排除ストレージへのバックアップ時のバックアップ・パフォーマンスを強化。これは、複数の同時書き込みストリームを可能にする、VMの並列処理を活用することで実現。
選択ファイルのイメージレベル処理			バックアップおよびレプリケーションで個別ファイルやフォルダを除外することにより、転送および保存対象のデータ量を削減。
組み込みWANアクセラレーション			エージェントレスのBackup Copyジョブにより、オフサイト・バックアップを最大50倍高速化し、帯域幅を節約。 Enterprise Plusエディションは、ターゲットに関係なく (Veeam Cloud Connectのターゲットを含む) 組み込みWANアクセラレーションをサポート。
Scale-out Backup Repository (スケールアウト・バックアップ・リポジトリ)™			個々のストレージ・デバイス上に抽象化レイヤーを作成し、単一のバックアップ・ストレージとして仮想プールを提供。 Enterprise Plusエディションは、エクステント数に制限なし。
レプリケーション			
イメージベースのVMレプリケーション			高可用性を目的としてオンサイトで、または災害復旧に備えてオフサイトでVMをレプリケート。
Veeam Cloud Connect Replication			DRaaS (Disaster Recovery-as-a-Service) サービス・プロバイダーを通じて、完全に統合された高速で安全なクラウドベースのDRを提供することにより、ミッションクリティカルなアプリケーションの可用性を確保。

機能	Free Edition	Enterprise Plus	注記
補助フェール・オーバーおよびフェール・バック		●	レプリカのロールバックと補助フェール・オーバーおよびフェール・バック。
バックアップからのレプリケーション		●	本番環境に影響を与えることなく、レプリカをVM/バックアップ・ファイルから直接作成。
計画済みフェール・オーバー		●	データを消失することなくデータセンターの移行を簡素化
ワンクリック・フェールオーバー・オーケストレーション		●	組み込みのフェールオーバー・プラン・オーケストレーションにより、ワンクリックで簡単にサイト・フェールオーバーを実行し、予定外のダウンタイムを最小限に抑える。
組み込みWANアクセラレーション		●	オフサイトでのレプリケーションを50倍高速化し、帯域幅を節約。 Enterprise Plusエディションは、ターゲットに関係なく (Veeam Cloud Connectのターゲットを含む) 組み込みWANアクセラレーションをサポート。
検証済みの高復元率			
SureBackup®		●	VMをバックアップ・ファイルから直接実行することにより、バックアップされたすべてのVMを自動的にテストし、その復元を検証 (VM全体の復元は不要)。これには、カスタム・アプリケーション・テスト・スクリプトも含まれます。
SureReplica ¹		●	すべてのVMレプリカに対して、復元のテストと検証を自動的に実行 これには、カスタム・アプリケーション・テスト・スクリプトも含まれます。
データの活用			
On-Demand Sandbox™		●	1つまたは複数のVMを、分離された環境内のバックアップから直接実行。本番環境の作業用コピーとして、ビジネスに影響を与えることなくトラブルシューティング、テストおよびトレーニングを実行する機能を提供。
On-Demand Sandbox for Storage Snapshots		●	ストレージ・スナップショットを使用して、本番環境の完全に分離されたコピーを迅速に作成。これにより、テストやトラブルシューティングを高速かつ簡単に実行可能。
詳細な可視性			
VMware vSphereおよびMicrosoft Hyper-Vのサポート	●	●	VMware vSphere 4.1以降、およびMicrosoft Hyper-V 2008 R2 SP1以降。両方のハイパーバイザーを単一のコンソールに表示。
vSphere Web Client プラグイン ¹		●	VeeamZIPおよびQuick Backupを実行バックアップの監視、保護されていないVMの識別の簡素化、およびキャパシティ・プランニングの簡素化。すべてvSphere Webクライアントから直接実行。
スタンドアロン・コンソール	●	●	ノートPCやデスクトップPCにコンソールだけをインストールすることで、サーバー機能を分離。バックアップ・サーバーに対するリモート・デスクトップ・プロトコル (RDP) セッションを排除。
集中管理Web UI (Veeam Enterprise Manager)		●	分散された展開をWebベースの統合された画面に表示して管理を集中化。個々のバックアップ・サーバーへのログインは不要。複数のバックアップ・サーバーの連携、レポート作成の一元化、アラート通知の統合が含まれます。 Enterprise Plus Editionには、完全なジョブ管理機能とリストア実行機能も含まれる。
ゲスト・ファイル・システムのインデックス作成		●	個々のファイルを簡単に検索できるゲスト・ファイルのカタログ。ファイルの正確な場所やファイルが削除された日時がわからなくてもファイルを検出して復元。 Enterprise Plus Editionは、アーカイブされたバックアップ・ファイルのカタログも提供。また、ワンクリックで検索結果から直接リストアできる機能も提供。
vCloud Directorのサポート ¹	●	●	vAppおよびVMのメタデータと属性のバックアップvAppsおよびVMのvCDへの復元、および高速プロビジョニングされたVMの復元 Enterprise Plusエディションは、vCD VMのスケジュールされた増分バックアップ・ジョブ、RESTful APIによる顧客ポータル統合、Enterprise Managerによるセルフサービス式かつテナント管理のバックアップと復元、およびネイティブのvCloud Director認証をサポート。

機能	Free Edition	Enterprise Plus	注記
その他の機能			
複数のストレージ・アクセス・オプション	●	●	SANから直接、NFSストレージから直接、ハイパーバイザーI/Oスタックを経由して、またはLANを介して、バックアップおよびレプリケーションを実行
変更ブロックの追跡	◐	●	バックアップ時間を最小限に抑え、頻繁なバックアップとレプリケーション実行を支援。 VMware vSphereおよびMicrosoft Hyper-Vの両方でサポート。 無償版は、VMのレプリケーションをサポートしません。
ファイル・マネージャー	●	●	ファイル管理機能 (Veeam FastSCP™) をオペレーター・コンソールに統合。
Quick Migration ¹	●	●	VMware vMotion、Storage vMotion、またはVeeamが提供する移行テクノロジーを使用して、ホスト間またはデータストア間でvSphere VMを移行。
タスクの自動化	◐	●	PowerShellは、すべてのエディションでサポート。 Enterprise Plusエディションはさらに、RESTful APIもサポートします。

¹VMware vSphereのみ

²VMware vSphereのみ。Hyper-Vについては、まだネイティブにサポートされていません。

³一部のファイル・システムはVMware vSphereでのみサポート


完全サポート



一部サポート


詳細はこちら
veeam.co.jp

評価版のダウンロード
veeam.co.jp/backup


本社：〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-36-7 蛸殻町千葉ビル4F 03-3660-9336
 大阪営業所：〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-2-16 西梅田MIDビル4F 06-6147-8201
www.climb.co.jp soft@climb.co.jp

グローバル・アライアンス・
パートナー：
